

# 決算説明会 第2四半期(累計) (2015年6月期)

2015年2月16日  
株式会社 アルバック

## ◆将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるフラットパネルディスプレイ(FPD)・半導体・太陽電池・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。

したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

## ◆本資料における表示方法について

(特段の記載がない限り、数値はすべて連結ベースです)

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

会計期間の表現：

2Q(累計)：第2四半期連結累計期間

2Q : 第2四半期連結会計期間

# アジェンダ

- ごあいさつ
- 2015年6月期第2四半期(累計)  
連結業績概要
- 2015年6月期通期連結業績予想
- 質疑応答

## 2015/6期2Q(累計)実績



## 2015/6期2Q(累計)業績

売上高： 半導体及び電子部品製造装置等は増加したが、FPD及びPV製造装置等の減少により、前年同期比では6.9%減少。但し、ほぼ当初予想通り(0.4%増)の実績。

営業利益： 売上高減少等により、前年同期比では30.8%減少。但し、利益率が想定比改善したことにより、当初予想比では24.6%上回る。

経常利益・当期純利益： 営業利益が想定を上回ったことに加え、為替差益、材料部門の在庫売却益等営業外収益が想定を上回ったことにより、当初予想をそれぞれ65.6%、67.8%上回る。

	(参考)2014/6期実績			2015/6期2Q(累計)				【単位:億円】 15/6期 通期予想*
	上期	下期	通期	予想*	実績	前年同期比 増減率	予想比 増減率	
受注高	821	877	1,698	800	<b>791</b>	-3.7%	-1.1%	1,700
受注残高	627	672	672	622	<b>637</b>			622
売上高	916	822	1,739	850	<b>853</b>	-6.9%	0.4%	1,750
売上総利益 率	225 24.6%	201 24.4%	426 24.5%	-	<b>204</b> 23.9%	-9.5%		-
販管費	153	153	307	-	<b>154</b>	0.4%		-
営業利益 率	72 7.9%	48 5.8%	120 6.9%	40 4.7%	<b>50</b> 5.8%	-30.8%	24.6%	90 5.1%
経常利益 率	81 8.8%	53 6.4%	134 7.7%	35 4.1%	<b>58</b> 6.8%	-28.4%	65.6%	85 4.9%
当期純利益 率	71 7.7%	45 5.4%	115 6.6%	25 2.9%	<b>42</b> 4.9%	-40.7%	67.8%	65 3.7%

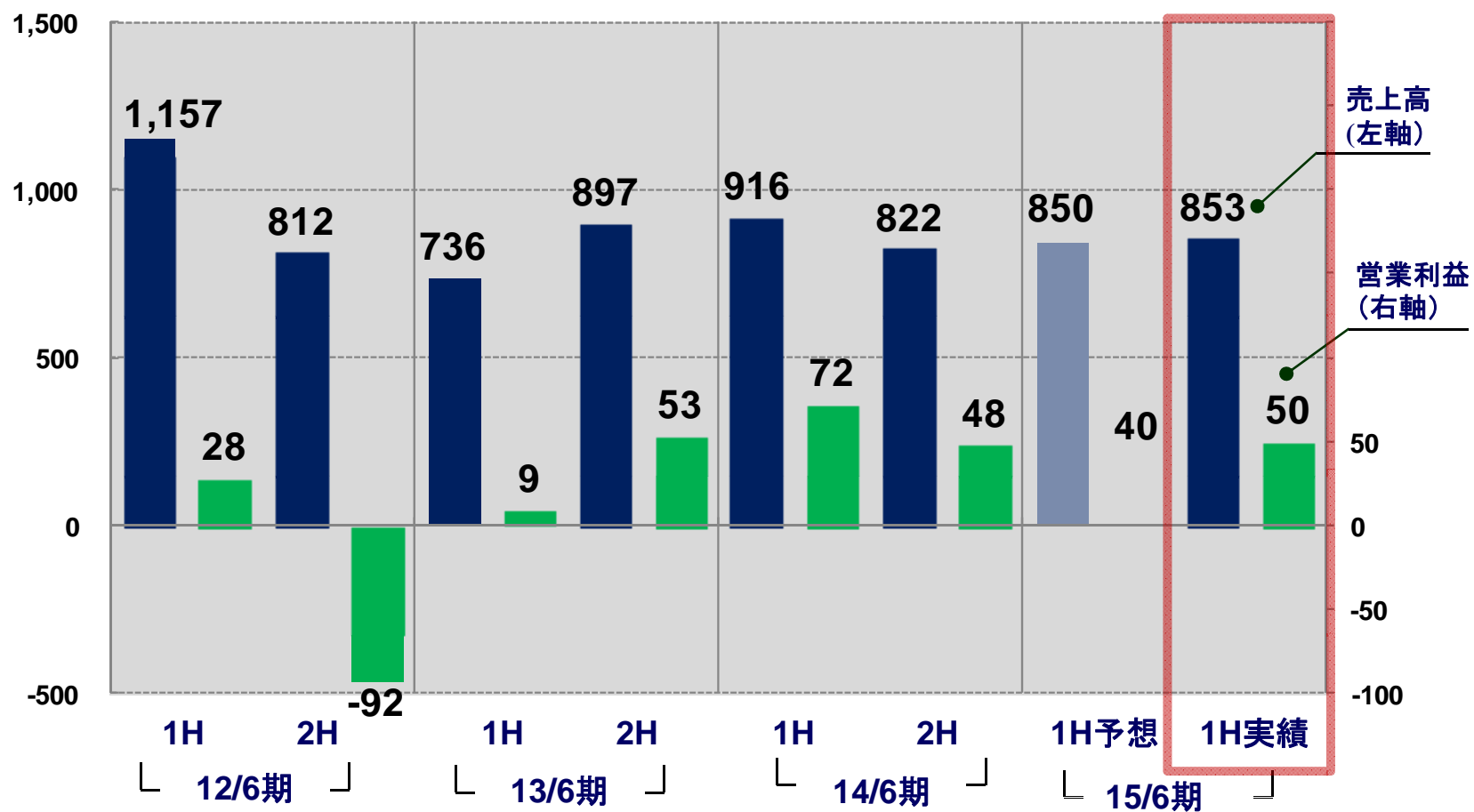
【百万円単位で計算後、単位未満四捨五入】

\* 2014年8月公表値(当初予想)

2015/6期2Q(累計)業績

売上高と営業利益の推移(半期毎)

【単位:億円】



【百万円単位で計算後、単位未満四捨五入】

## 品目別受注高の推移(半期毎)

モバイル機器向けメモリや高機能電子デバイス、自動車関連の投資が引き続き好調に推移し、半導体及び電子部品製造装置、コンポーネント、一般産業用装置等は前年度下期比増加。FPD関連の投資が前年度下期に増加した反動もあり、一時的に低迷したことから、FPD及びPV製造装置は減少(足元では中小型液晶ディスプレイ製造装置を中心に回復傾向)。全体として、概ね当初予想通りの実績。

品目別受注高(半期毎)

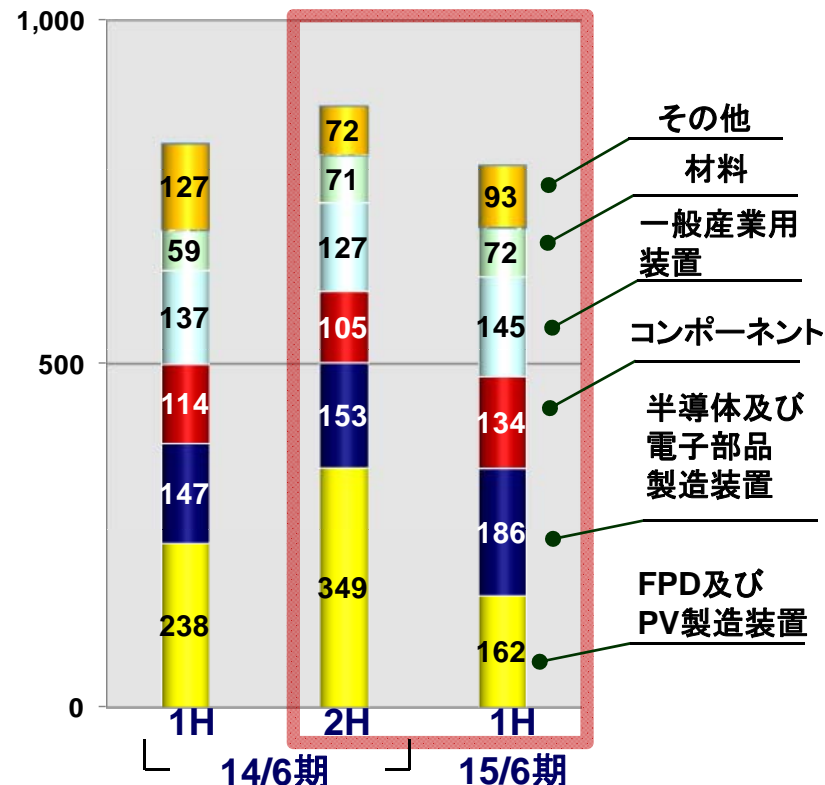
【単位:億円】

セグメント及び品目	2014/6期		2015/6期	
	1H (7-12月)	2H (1-6月)	1H (7-12月)	前年度 下期比
<b>真空機器事業</b>	<b>636</b>	<b>734</b>	<b>627</b>	<b>-107</b>
FPD及びPV製造装置	238	349	162	-187
半導体及び電子部品製造装置	147	153	186	34
コンポーネント	114	105	134	28
一般産業用装置	137	127	145	18
<b>真空応用事業</b>	<b>186</b>	<b>143</b>	<b>164</b>	<b>21</b>
材料	59	71	72	0
その他	127	72	93	21
<b>合計</b>	<b>821</b>	<b>877</b>	<b>*(800) 791</b>	<b>-86</b>

【百万円単位で計算後、単位未満四捨五入】

\*( )内は当初予想値

【単位:億円】



# 2015/6期2Q(累計)実績



## 品目別売上高の推移(半期毎)

FPD及びPV製造装置、半導体及び電子部品製造装置、コンポーネント、一般産業用装置、材料とすべての品目で前年度下期比若干の増加ないし横ばい。全体として、概ね当初予想通りの実績。

### 品目別売上高(半期毎)

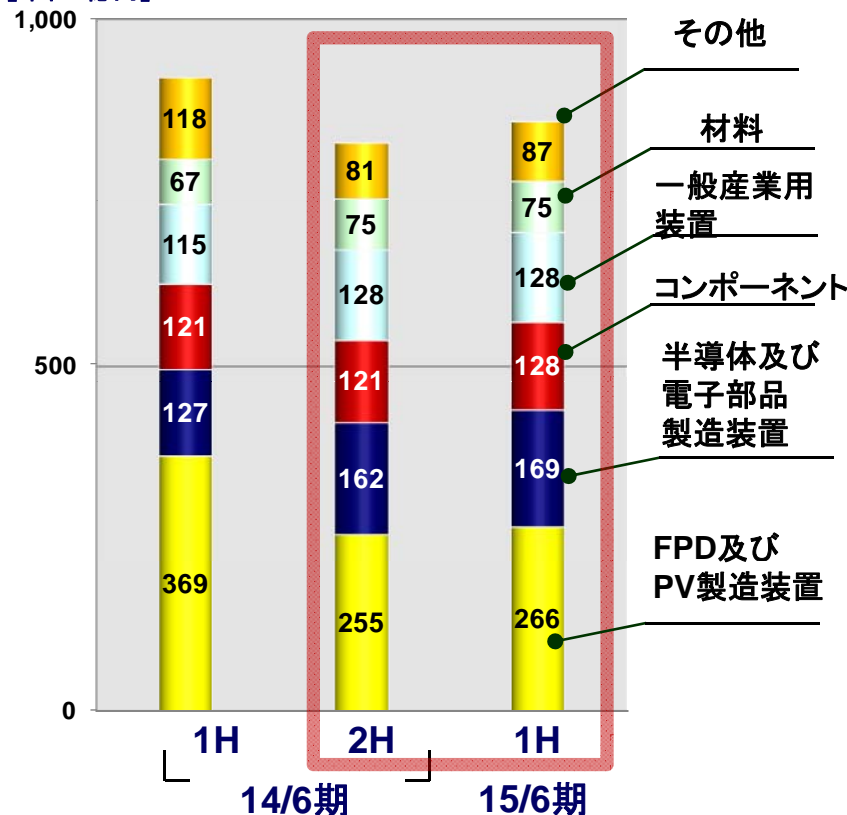
【単位:億円】

【単位:億円】

セグメント及び品目	2014/6期		2015/6期	
	1H (7-12月)	2H (1-6月)	1H (7-12月)	前期度 下期比
<b>真空機器事業</b>	<b>732</b>	<b>666</b>	<b>691</b>	<b>25</b>
FPD及びPV製造装置	369	255	266	11
半導体及び電子部品製造装置	127	162	169	8
コンポーネント	121	121	128	8
一般産業用装置	115	128	128	-1
<b>真空応用事業</b>	<b>185</b>	<b>157</b>	<b>162</b>	<b>5</b>
材料	67	75	75	0
その他	118	81	87	5
<b>合計</b>	<b>916</b>	<b>822</b>	<b>*(850) 853</b>	<b>31</b>

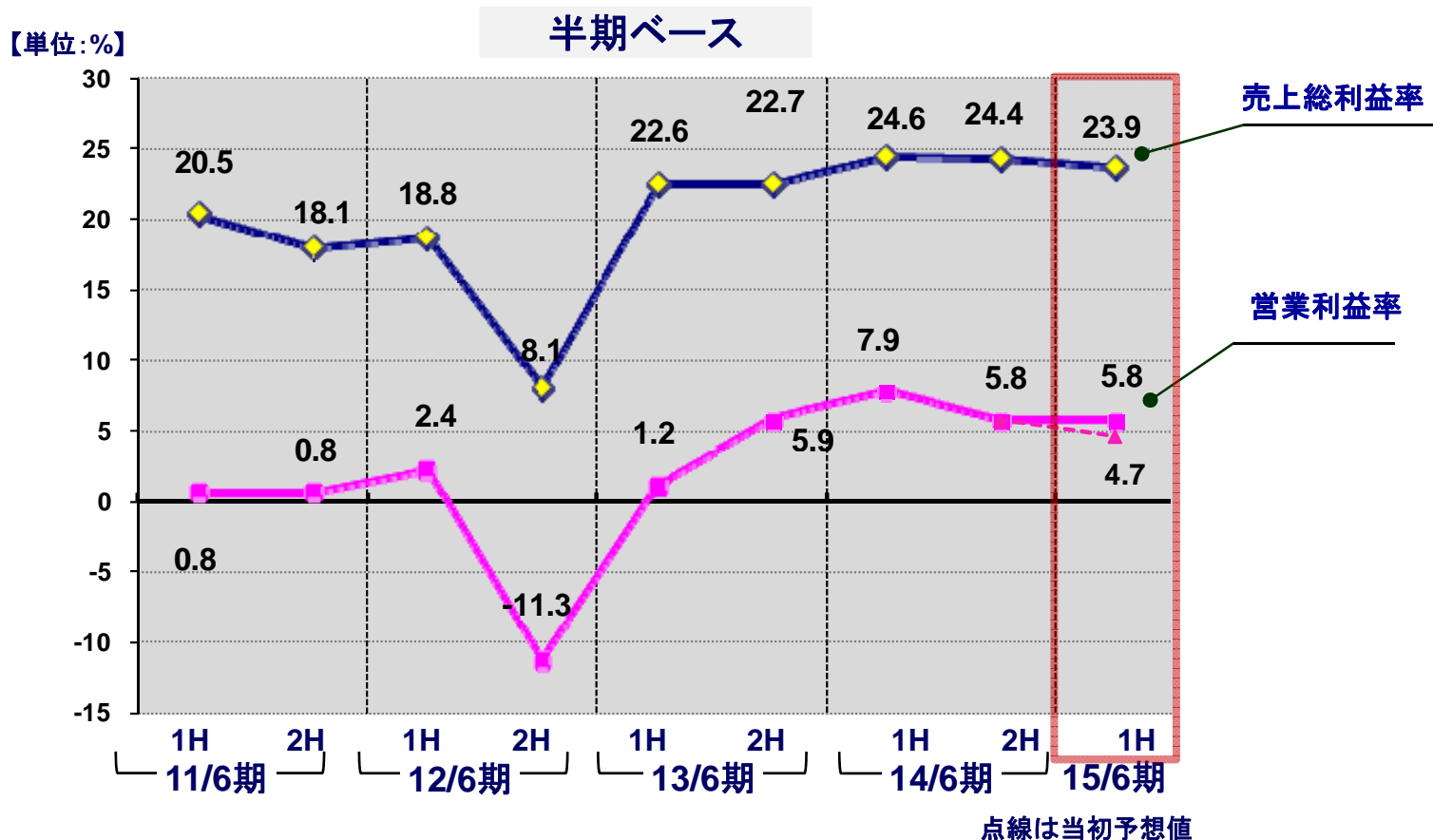
【百万円単位で計算後、単位未満四捨五入】

\*( )内は当初予想値



## 利益率(半期)の推移

今年度は、前年度(14/6期)に利益率の高い案件のタイミングが重なったことの反動、価格競争の更なる激化等を見込んで営業利益率の低下を予想したが、上期については、これらの影響が想定比小幅にとどまったことから、予想比では改善。

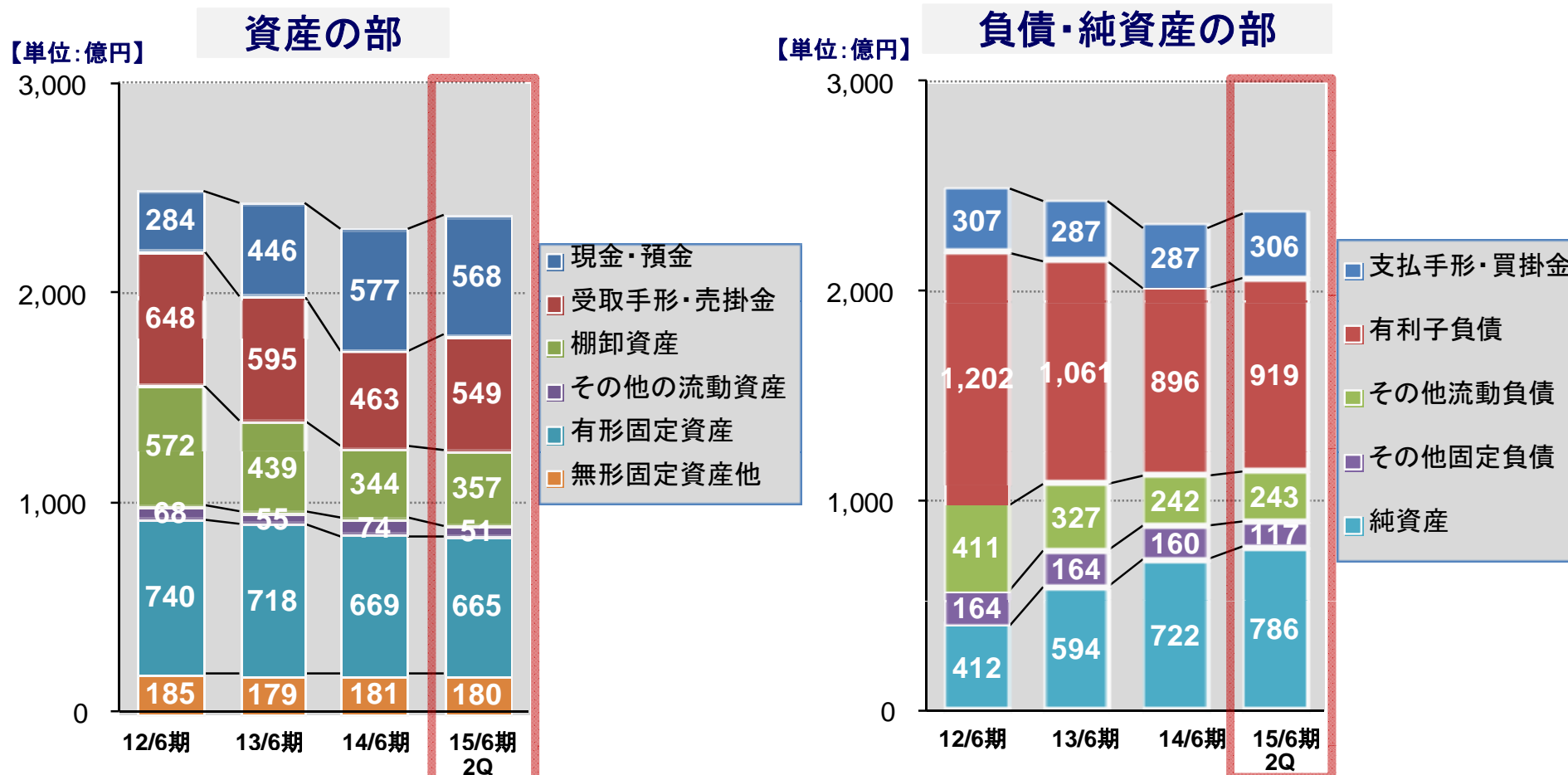


【小数点以下第2位は四捨五入】



## 連結貸借対照表

資産のうち、受取手形・売掛金、また負債のうち有利子負債が、やや増加しているが、これは年度途中の一時的なもの。純資産は63億円増加。



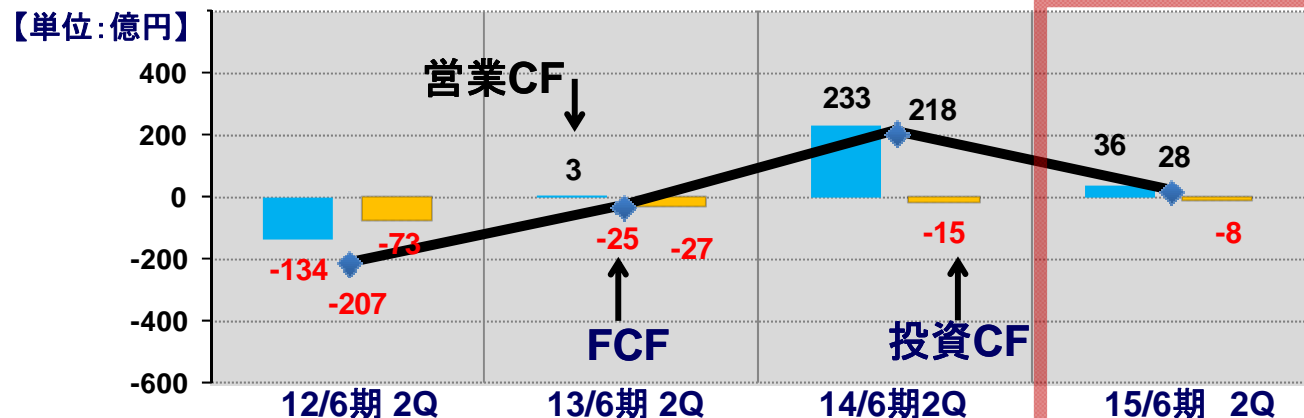
【記載された金額は四捨五入しておりますので各項目の合計値が一致しない場合があります。】

# 2015/6期2Q(累計)実績

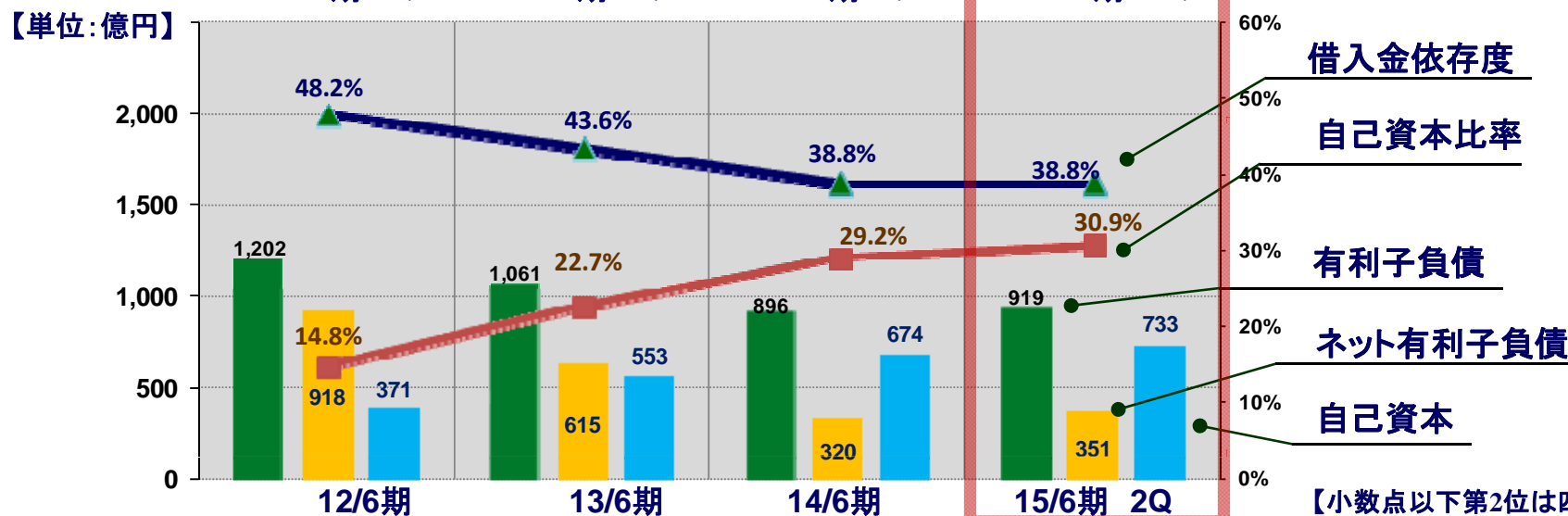


## キャッシュ・フローと有利子負債の実績

自己資本比率は30.9%にまで改善。営業CF・FCFは若干のプラス。  
 なお、A種種類株式の一部償還(元本50億円)を実施。



キャッシュ・フローのグラフは各期第2四半期時点の数値



【小数点以下第2位は四捨五入】

## 2015/6期業績予想

通期業績予想については、FPD製造装置の設備投資動向、価格競争の更なる激化に伴う利益率水準への影響等に、なお不確定な要素が残ることから、前回予想からの変更なし。

【単位：億円】

	(参考) 2014/6期 実績	2015/6期	
		2Q累計 実績	通期 予想*
受注高	1,698	791	1,700
受注残高	672	637	622
売上高	1,739	853	1,750
営業利益	120	50	90
率	6.9%	5.8%	5.1%
経常利益	134	58	85
率	7.7%	6.8%	4.9%
当期純利益	115	42	65
率	6.6%	4.9%	3.7%

\* 2014年8月公表値(変更なし)

【小数点以下第2位は四捨五入】

真空テクノロジーで  
「つくる」をつくる、アルバック  
ULVAC

本日は  
ありがとうございました